

&lt;学校教育目標&gt;

さわやかに、かしこく、たくましく未来を拓く見初っ子の育成



## もっと、家庭や地域とともに

校長 川本 朋子

新しい年の幕開けです。背筋をピンと伸ばし大きく深呼吸をして気持ちを新たにスタートをしたところだと思います。生活する上でこのような「節目」というのは大切ですね。

「令和」という新しい時代を迎え早5年目に入りました。教育現場では、「新教育課程の実施」と呼ばれて3年が過ぎようとしています。目指している「社会に開かれた教育課程」が新型コロナウイルスの出現で思うように進まなかったところもありましたが、それでも少しずつ家庭や地域と一体となって、教育を進めていく気運が高まってきています。

さて、新しい年を迎えて、今年の抱負について考えられた方もいらっしゃると思います。子どもたちも、「新年のめあて」を立てていることでしょうか。一年の計は元旦にあり。新年のスタートに当たり、ぜひ、計画や目標をもって進んでいきたいものです。

では、見初小学校の今年の抱負は？と尋ねられたら…。それは、「もっと、家庭や地域とともに！」です。2学期、育友会でドッジビーの親睦会が体育館で行われた際には、お世話くださった保護者の方々の笑顔も印象的で、子どもたちも学年を超えて楽しそうに交わり合っていました。新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、地域の方々と行う活動も進んできています。ふれあいセンターで行われる地域行事にも、多くの子どもたちが参加して、地域の良さを感じています。今年も、こうしたつながりがさらに広がることを願っています。

今年も見初小学校は、「家庭とともに」「地域とともに」を掲げて教育を進めてまいります。目指すところは、「地域に貢献する子どもを育てる」こと。今年も、たくさん子どもたちに関わっていただけると嬉しく思います。

### 【お知らせ①】 「見初小学校体育館建て替えの予定について ～一部予定変更～」

学校だより11月号では、「令和5年度には（体育館の）取り壊しの工事が始まる予定」とお知らせをいたしましたが、学校運営への影響を最小限とするため、令和6年度と7年度の2年間の間に、取り壊しと建設が行われる予定となりました。よって、令和5年度に取り壊し工事は行われなため、令和5年度中の体育館使用は、今のところ可能となります。校内のみならず、地域の関係者の皆様には、今後の体育館使用についてご心配をおかけしておりますが、ご理解ご協力の程よろしく願いいたします。

また、体育館周辺には、以前から学校や地域で大切にしてきた樹木があるため、その一部を給食室裏周辺へ移植して、引き続き大切に管理することになりました。これについては、樹木の種類によって冬場が移植に適しているものがあるため、この3学期に移植が行われる予定です。その際には、児童や来校者の方の安全には十分に配慮いたします。よろしく願いいたします。

### 【お知らせ②】 「卒業証書 割印廃止について」

3月の卒業証書授与式で卒業生に渡す「卒業証書」には、従来から「卒業証書授与台帳」と「卒業証書」の関連を証明するための割印が使用されておりましたが、令和4年度より廃止いたします。割印をしないことで卒業証書としての効力を失うものではなく（割印の押印に法的根拠はないとのこと）、これまでと同様、卒業証書授与台帳と卒業証書の記載内容の照合を確実にすることとします。ご理解の程よろしく願いいたします。

校訓 進取 勇作  
(昭和5年制定) 質実剛健  
醇風美俗